

レッドベレーザの25

全400口 | 1口出資額 70,000円(税込) | 総額 2,800万円(税込)

生産牧場 三嶋牧場 育成牧場 三嶋牧場・BTC(予定)



良血牝系の第二章に大舞台は必然、大器を予感させる配合が王道に映える

現時点における馬体の特徴と適性

2歳10月の新馬戦に勝利、次走のG3ファンタジーSで勝ち馬から0秒4差の5着に健闘した母が、大レースに強い産駒を出すことでも知られるトップ種牡馬エピファネイアを父に迎えて誕生した第3仔が本馬です。直線的に長く伸びる、パワーに充ちたクビ、ほどよい厚みと深みを持つ胸前、背筋の発達している背中、形状が良くボリュームも十分なトモ、伸びがあり筋張りが良好な胴、脚向きに問題がない前肢、飛節に力強さがある後肢、これらのパーツからなる馬体は骨量が豊富で、体幹の強さもあり、しっかりとした身のこなしの原動力となっています。大柄ながら、動きに重さを感じさせない点もセールスポイント。じっくりと心身の成長を促しながら、高い資質に磨きをかけたいタイプでもあり、2歳秋には、さらに逞しくなった姿でターフに登場してくると見えています。



エピファネイア
●24年・ダービー馬ダノンデサイルを輩出

栗田徹調教師コメント

父の産駒らしい骨格の良さ、全体的に伸びやかな馬体というのが第一印象。歩きを見ると体幹の強さを感じられ、競馬に必要なパワーをしっかりと内包しているようです。血統的なものなのか、少し神経質な面がありそうなので、そこは注意しながら心身の成長を促したいと思います。適性はマイル前後、2歳秋から始動し大舞台のチャンスを窺っていきましょう。出走回数多きは厩舎の特徴のひとつでもあり、より良い状態でレースに送り込み、実戦を積む中で次に活かしていく場面も少なくありません。



血統関連馬 レッドランディーニ

クリスエス	Roberto
*シンボリクリスエス	Kris S. Sharp Queen
Symboli Kris S	
黒鹿 1999	ティーケイ Gold Meridian
エピファネイア	Tee Kay Tri Argo
Epiphaneia	
鹿 2010	スペシャルウィーク *サンデーサイレンス
シーザリオ	Special Week キャンベンガール
Cesario	
青 2002	*キロフプリエール Sadler's Wells
	Kirov Premiere Querida
牡	
鹿毛	
2025.3.11生	
デーブインパクト	*サンデーサイレンス Halo
Deep Impact	Sunday Silence Wishing Well
鹿 2002	*ウインドインハーヘア Alzao
レッドベレーザ	Wind In Her Hair Burghclere
Red Belezza	
鹿 2016	ミスターグリーリー Gone West
*レッドメデュサ	Mr. Greeley Long Legend
Red Medousa	
栗 2009	キャッチアズキャッチキャン Pursuit of Love
	Catchascatchcan Catawba

サンデーサイレンス:M3×S4 Hail to Reason:S5×M5



管理予定調教師

栗田徹調教師(美浦)

生年月日◆1978年3月16日 ◆2011年開業(16年目) ◆JRA通算317勝/JRA重賞9勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- タイトルホルダー：菊花賞(G1)、天皇賞・春(G1)、宝塚記念(G1) ●アルトス：マイルCS南部杯(Jpn1)2回、プロキオンS(G3)
- ホウオウルーレット：浦和記念(Jpn2)、シリウスS(G3) ●シャインガーネット：ファルコンS(G3)
- シェアスマイル：エーデルワイス賞(Jpn3) ●アライバル：スプリングS(G2)2着、新潟2歳S(G3)2着
- ククナ：中山金杯(G3)2着、七夕賞(G3)2着 ●ホウオウカトリヌ：フェアリーS(G3)2着



ファミリー(母系)

母の父 デーブインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、宝塚記念-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BMSチャンピオン。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【BMS:主な産駒】プロウアウト(ファーストレイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、マスカレードボール(天皇賞・秋-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)

母 レッドベレーザ(16 デーブインパクト) 2勝、ファンタジーS-G3 5着。産駒 ルージュラポーテ(23 牝 鹿 レイデオロ)未出走 レッドカロン(24 牡 鹿 ロードカナロア)未出走

祖母 *レッドメデュサ(09 Mr. Greeley)米国産、不出走。産駒 **レッドランディーニ**(牝 デーブインパクト) 3勝、御室特別、マーメイドS-G3 2着、エルフィンS-L 3着、チューリップ賞-G2 5着 **ルージュラテール**(牝 ハーツクライ) 3勝、五頭連峰特別、白菊賞、エルフィンS-L 3着 **レッドフラヴィア**(牝 ダイワメジャー) 4勝、秋風S、蓬萊峡特別 **ルージュメサージュ**(牝 スピルバーク) 2勝 **レッドロスタム**(牡 ロードカナロア) 1勝、◎

曾祖母 **キャッチアズキャッチキャン** Catchascatchcan(95 Pursuit of Love) 英4勝、ヨークシャー オークス-G1、ランカシャー オークス-G3、Aphrodite S-L。産駒

アントニウス ピウス Antonius Pius:愛2勝、レイルウェイS-G2、英仏・北米入着、BCマイル-G1 2着、セント ジェイムズ パレスS-G1 3着、ムーランド ロンシャン賞-G1 3着、フォンテンブロー賞-G3 4着。種牡馬

***ソングオブアイスアンドファイア** Songoficeandfire:北米2勝、オーキッドS-G3 2着、ピウィッチS-G3 3着、River Memories S 3着、ロングアイランドH-G3 4着

プリンセス ザーラ Princess Zara:不出走。産駒 **レイディマッキー** Lady Macki:ペルー1勝。**ハッピー ヴァリー** Happy Valley(ペルー2000ギニー-G1)、**ミスブラック** Miss Black(Premio Gustavo Luna Vertiz-L 2着)、**ファクンド** Facundo(Premio Mario Manzur Chamy-L 2着)の母

配合診断

満を持して大物輩出の父を迎えた母に期待、真価の間われる3番仔が早々に勝利を奪取へ

母レッドベレーザはレッドランディーニ(マーメイドS2着)の全妹。現役時代はファンタジーS(G3)で5着と健闘したスピード馬でした。3代母Catchascatchcanはヨークシャーオークス(英G1・芝12F)を含めて4戦全勝の成績を残した名牝だったので、おそらく2代母の父Mr.Greeleyの仕上がりの早さとスピードが強く影響したのでしょう。父エピファネイアは、エフフォーリア、ダノンデサイル、デアリングタクトといったビッグレースの勝ち馬を出しています。仕上がりが早く、長打力に秀でた中距離向きの種牡馬です。「エピファネイア×デーブインパクト」の組み合わせは、アリストテレス、エピファニー、ヤンキーバローズ、スマートプリエール、オーソクレースなどコンスタントに活躍馬が出ています。芝適性が高く、マイルから中距離の2歳戦から頭角を現すでしょう。